



# 協議会だより

■発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会／会長：青木 武雄

■編集 総務広報部会 広報委員

## 謹賀新年 本年もよろしくお願いたします！



第五地区の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃から「第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会」にご理解・ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年は4月30日に天皇陛下の御退位、そして5月1日には皇太子殿下の御即位が行われます。平成にかわって新しい元号が定められ、新しい時代が始まります。

昨年を振り返りますと、全国各地で記録にないような大型台風による集中豪雨や土砂災害、突然の地震など多くの自然災害で、大変な被害を被りました。このように、いつ突然襲われるか分からない災害に対して、第五地区としましても、災害から身を守るために多くの方々に正しい知識を身につけて、いざという時に役立つ防災の知識を学んでいただくために、『楽しいBOSAI（防災）』のイベントをはじめ、各町では消防局の指導で防災訓練を実施しております。防災には自助・共助・公助といわれますが、まず自分の身は自分で守る。そして自分たちの地域は自分たちで守ることが減災に結びつきます。各町に災害に備えて防災関連用品を備蓄するためのお手伝いもさせていただいております。

また、少子高齢化時代を迎え、「自分たちのまちは、自分たちでつくる」理念の下に、地域の皆さまとともに高齢者の方も安心して住めるまちづくりを推進しております。

本年もたくさんの課題がありますが、住民の皆さまと安心・安全なまちづくりに取り組んでまいります。どうか皆さまのご支援・ご尽力を賜り、第五地区が更に発展しますようご協力の程お願い申し上げます。

皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会 会長 青木 武雄

### 生涯学習青少年育成部会（青少年委員会）

## 第43回スポーツ大会

恒例の第五地区スポーツ大会が、今回は第43回目を迎え9月9日（日）に山王小学校で開催されました。

競技種目は、世代間ゲートボールとペタンクを行う予定でしたが、秋雨前線の影響で、前日から当日の明け方までの大雨で屋外はグランドコンディションが悪く、止む無く世代間ゲートボールは中止となりました。



このため体育館で開会式を行い、ラジオ体操で体をほぐしたあとペタンクを行いました。チーム編成は各町1チーム3名で、2チームのあわせて8チームが参加しました。チーム編成は、成人と子どもの構成にはこだわらないため、小学生から年配者まで参加して、世代間交流が図られました。



対抗戦は、各試合とも熱戦が展開され、決勝戦ではAブロック・Bブロックから岡田町チームが勝ち上がり、同一の町での決勝戦となり熱戦でした。

	優勝	準優勝	3位
ペタンク	岡田町A	岡田町B	南石堂町B

## ノルディックウォーキング講習会

10月4日(木)に信州新町の「ろうかく湖畔」でノルディックウォーキング講習会を開催しました。

大型台風24号が過ぎ去り、直ぐに台風25号が発生して、秋雨前線の影響で雨が心配されましたが、曇り空でウォーキングにはちょうど良い陽気で、ろうかく湖の岸川堤防の約4kmをウォーキングしました。



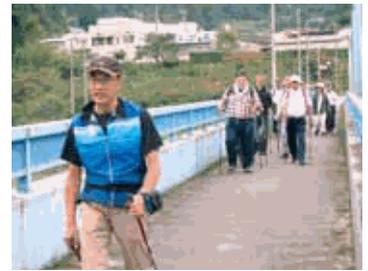
信州新町の恐竜博物館前の広場で、信州ノルディックウォーキング清水会長の指導で、ボールのにぎり方、ウォーキングの仕方などのアドバイスを受け、筋肉や神経の働きを活性化させるために入念な準備体操の指導を受けました。

そして、コスモスの咲き乱れる堤防道路を上流の穂刈橋で折り返して信州新町支所までマイペースでウォーキングしました。到着後



は筋肉の疲労を回復すべく、入念な整理体操の指導を受けました。

体の90%の筋肉を使うといわれるノルディックウォーキングは、人気が高まっており、運動不足の解消、健康の維持・増進、ダイエット、リハビリなど十人十色で取り組まれており、静かなブームになっております。



## 裾花川河川敷清美事業の実施

第五地区の憩いの場所である裾花川河川敷の清美が、川向うの旭山が紅葉で色づき始めた11月4日(日)に行われました。当日は朝から穏やかな秋の好天に恵まれ、午前8時から地元住民の皆さんのほか、毎回ご協力いただいている甲信マツダ、八十二銀行様をはじめ、今回は昭和商事、金澤工業、ケアネット、更埴建設様と裾花中学校の陸上部生徒さんにも応援をいただき、総勢約180名で清美作業を行いました。河川敷清美事業も徐々にご理解いただき、お蔭様で新規に応援していただく企業も増えてまいりました。

河川敷の雑草は成長が早く、今年は6月に続き、第2回目を9月2日(日)に予定しておりましたが、生憎前日が雨降りですでに足場が悪いため止む無く中止としました。したがって、雑草も背が高く、かなり茂っておりました。

180名の参加人員の力は大きく、裾花川のJR鉄橋を境に、上流・下流の2班に分かれて作業が進められ、特に、現在進められているウォーキングロード脇の雑草も念入りに刈り取りました。ウォーキングロードは現在、裾花橋と相生橋の間まで整備が進んでおり、来年2月までに相生橋まで工事が行われる予定です。

きれいに清美された河川敷は、大勢の方に利用されております。また、来年の小正月のどんど焼きは、相生橋下流では南・北石堂町、岡田町、末広町の4町合同で行われ、長安橋下流では中御所・九反組が実施される予定です。



ウォーキングロード

# 各町からのお知らせ

中御所・  
岡田町より

## 柳原神社秋季大祭

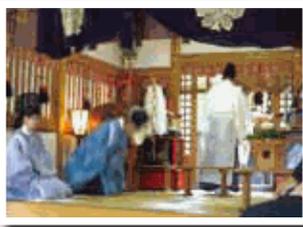
中御所と岡田町の氏神様である柳原神社の秋季大祭が、9月20日(木)の夜から21日(金)にかけて行われました。

20日(木)は宵宮で、中御所堀組、九反と岡田町の総代、祭典委員、区長、祭典関係者で執り行われました。



秋雨前線の停滞の影響で、午後から降り出した雨は午後9時30分に柳原神社にお神楽が宮入する時も降っており、4頭の神楽や太鼓、提灯には雨から守るため、ビニールで覆われ、隊列を組んで神社に宮入しました。

社殿では祭典関係者が出迎え、4頭の神楽の内、社殿内で3頭、社殿前で1頭の統一がとれた獅子舞奉納が行われました。



そして、21日(金)には本宮が午後2時から執り行われました。弥栄神社の齋藤家3名の宮司により、祝詞奏上、玉串奉奠など一連の儀式が厳かに執り行われました。春には五穀豊穡や町内の安全を祈念し、この秋祭は無事に過ごせた事を神様に感謝して、今年の祭りも終了しました。



中御所  
より

## 第67回中御所町民大運動会

体育の日の10月8日(月)に、伝統ある第67回の中御所町民大運動会が行われました。体育の日に相応しく絶好の好天に恵まれ、大勢の町民が参加されました。

来賓に風間県議、柘植市議をお迎えして開会式が執り行われました。戸谷前区長から、「中御所には沢山の企業がありますが、九反のデイサービスセンター『株ケアネット』さんに地域貢献でご協力いただくことになりました」との紹介がありました。本部テント内に血圧測定など健康・介護相談コーナーや救護所が設けられました。



この後全員で準備体操をし、競技が行われました。競技種目は幼児から高齢者までが参加できる種目が準備され、名物のパン食い競争は幼児・小学生から、中学生以上の男女まで大勢が参加しました。

また、人気種目の「釣ってビックリ」は、参加者が多く小学生以上の男女が10人ずつ15回も繰り返し行われました。

そして、午前の部の最後に裾花小学校マーチングバンドの演奏が披露されました。このバンドは小学4年生から6年生の57名で構成され、見事な演技を町民に披露し、拍手喝采を浴びておりました。今年は「輝け！私たちのレコードライン」をテーマに取り組んでおります。奥井先生の指導で、9月30日の佐久市で行われた県大会で好成績を納め、10月14日の東海大会、11月10日の関東大会に出場するとのことでした。

昼食をはさんで午後の部では、全員参加の玉入れと綱引きが紅白に分かれてそれぞれ2回ずつ行われ、双方とも紅白引き分けの接戦でした。

最後に恒例の抽選会が行われ、プログラムに記載番号で当選が読み上げられ、沢山の賞品が贈呈されました。



# 各町からのお知らせ

## 末広町 より

### 第20回如是姫まつり

長野市の玄関口長野駅前広場に鎮座する如是姫様を供養する「如是姫まつり」が、今回は20回目を迎え10月14日（日）に盛大に行われました。

如是姫様は昭和11年に、善光寺から長野駅前に移られ82年になります。善光寺とは縁が深く、顕彰式には善光寺大勧進から小堀副住職、善光寺大本願からは鷹司副住職をお迎えして法要が営まれました。



お子さんの健やかな成長を祈願して稚児衣裳をまとった稚児行列が、善光寺木遣りに送られ、かるかや山西光寺から如是姫様の前に設置された儀式会場まで、中央通りを練り歩きました。

末広町協同組合ナガノ駅前センターの中島克文理事長は「長野冬季オリンピック大会から20年、長野市も大きく変化し飛躍しました。これも善光寺様のご加護と感謝しております。これからも、善光寺表参道の皆さまをはじめ、市民の皆さまと共に、誰からも親しまれるまちを目指し、更なる努力をして参ります。」と挨拶されました。

## 岡田町 より

### 岡田町 はつらつ運動講座 ～健康づくりは「地域の力」で！～

地域の仲間で基本的なストレッチや筋トレを行う「はつらつ運動講座」を健康づくりの地域の集いの場にする 것을目指して、岡田町公民館で10月から4回講座でスタートし、第1回目を10月17日（水）に開催しました。

講師には長野市地域包括ケア推進課宮入綾子理学療法士をお招きし、13名の方が参加されました。皆さんは自分の体調に合わせて、楽しみながら身体を動かしていました。

体操に引き続いて、認知症予防のお話を聞いたり、広告の用紙を利用したジグソーパズルや、歌に合わせて肩たたきをするなど、レクリエーション感覚で和気あいあいとひと時を皆さん楽しんで過ごされました。

ご夫婦で参加された山本登さん（84歳）と澄江さん（82）夫妻は、「地域の方との出会いが嬉しく、これから皆さんと過ごす時間が楽しみです。今後も毎回参加するつもりです。」と話されていました。



この「はつらつ運動講座」は、岡田町の身近な健康維持の場と、地域の集いの場として地域づくりに寄与して発展していくことを目指しています。

## 事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833

長野市大字鶴賀権堂町2201番地20

権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL

262-1512 (FAX共通)

メール

dai5@feel.ocn.ne.jp